

2020年 謹賀新年

編集部座談会

自衛隊の中東派遣は 直ちに撤回を！



本年もよろしく願います

新年あけましておめでとございます。
年明け早々、イラクにある米基地へのイランの軍事応酬で極度に高まった緊張も、全面衝突は回避された模様です。
依然緊張関係にある中東沖への、安倍首相が閣議決定で行った自衛隊の派遣命令は撤回するべきです。
緊張の幕開けとなりましたが、本年も、よろしく願います。

阪谷 改めまして、新年明けましておめでとございます。

畑中・迫間 おめでとございます。本年もよろしく願います。

阪谷 年明け早々、イランがイラクの米軍基地に報復攻撃を行ったことから極度に

緊張が高まりました。

迫間 どうにか全面戦争は回避されたようですね。

阪谷 ですが、米が経済制裁をさらに強化し、依然緊張関係が続いています。

畑中 安倍政権が閣議決定で、国会にもは

からず自衛隊を中東沖に派遣しましたが、撤回するべきです。

迫間 とても危険です。よね派遣は。阪谷 「有志連合には

参加したわけではない」「調査目的だ」などといったますが、国内向けの詭弁ではないですよ。畑中 イランは、敵対行為とみなすでしょう。

阪谷 政府は、自衛隊を派遣するのではなく、米国に、イランとの核合意に戻るようういべきです。畑中 そう思います私も。



自治会長の立場利用 公共工事受注業者から詐欺

阪谷 昨年の全国市民オンブズマン大会で取り上げられた「自治会」問題ですが、

和歌山市で自治会長が逮捕・起訴される事件が昨年10月頃から浮上しました。

迫間 和歌山市芦原地区の連合自治会長が自治会長という立場を利用して、自分が

芦原地区の私的占有した 公共施設内で協力金要求

住む地区の公共工事を
落札した業者から金を
だまし取っていたとい
う事件でした。

畑中 端的にいうと、自
治会協力金名目に要求
して得た金を自治会に
いれず自身の懐にいれ
ていたわけだが、その
背景に同和地区という
ことがあるから、問題
が複雑に。

迫間 和歌山市職員らと
の「癒着」もあって。
畑中 ですね。



市職員が聞き流した事案の概要

事 件 概 要

契約業者からの相談に対する幹部職員の不適切対応事案

【内容】

芦原 業務委託事業に関し、平成28年11月初旬、
契約業者から「会長から協力金を要求された。も始めたい。どう
したらよいか」との電話相談を受けた課長、部長は、適切な
指導をせず、また、課長からその旨報告を受けた部長は、報告を
受けただけで上司に報告しなかった。

【事案の発覚】

市長に対する契約業者の訴え

【契約業者の主張要旨～2月12日ヒアリング実施】

会長のところに挨拶に行ったその日の午後、まず課長に電
話をかけ相談した。

○課長は、「私にそんな話をしますか」というような感じで、聞
きたかったの件についても答えてくれず、電話をへ振られた

○転送先の部長は、協力金の話になると無言で「もしもし、聞いて
くれますか」と言わなければならない状態であった。その時
「協力金を支払う必要はない」旨指導があったなら、支払っていな
かった。

【職員のヒアリング結果】

○課長

相談内容は、①協力金を要求されている。②を始めたい。とい
うものであった。

そもそも課が受ける相談は、技術に関するもので、それ以外は
事業担当課が行うものとの認識から事業担当課に転送したが、気にな
ったので部長のところへ行った。部長は、拒否するよう
指導したとは聞いていない。上司の部長に「部長に対応を
お願いしている」旨報告した。

○部長

協力金の相談に対し、「支払う必要はない」旨明確に指導した。
相手に理解されなかったという事実については責任を感じる。

○部長

明確な記憶はないが、事業担当課が対応すべきとの認識で、「
部長に対応をお願いした」ということから、特に問題なしと判断し
て聞き流したのだろう。市長等への報告は事業担当課が行うもの。

阪谷 起訴が終わって、
捜査は終結に向かって
いるのでは。

畑中 和歌山市も県もそ
れぞれの調査結果を公
表し職員の処分も昨年

内に終えて、沈静化を
図ろうとしていること
は読み取れます。

迫間 今年に持ち越さず
幕引きを図ったという
ことですか。

阪谷 受注業者の中に
も、真実の解明に非協
力的な人もあるだろう
から。

畑中 ないとはいえない
でしょう。これまでの

なれ合いで。

迫間 捜査も調査もウミ
を出し切るにはむずか
しいと。

畑中 ウミを出し切れた
とは思えませんが。

阪谷 少し振り返ります
が、逮捕は、確か、4
回されたではありません
せんか。

畑中 ええ、そうです。
ですが、起訴できたの
は、その内の1件でし
た。

迫間 その1件は、現金
85万円の詐欺だったで
す。

阪谷 それは、和歌山市
が2016年度に発注
した芦原地区公共工事
の分。

畑中 そうです。自治会
協力金名目の詐欺容疑
では他に、30万円と1
50万円の逮捕があり
ました。

阪谷 スナックの無許可
営業という容疑でも逮
捕されました。妻と
もに。

長期の悪しき慣例認める！

尾花正啓・和歌山市長

畑中 逮捕劇の最初だったですね、それは。その件は、妻が略式起訴の罰金だったはずで、自治会長は不起訴になりました。

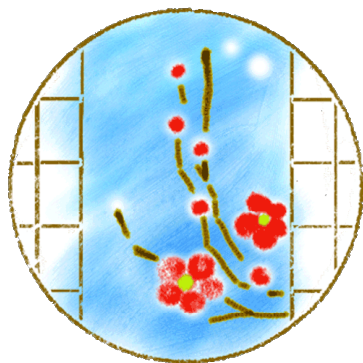
迫間 じゃ、30万円と150万円の方は。

畑中 その2件は処分保留扱いです。

阪谷 大山鳴動して鼠一匹では、とても残念。畑中 それでも、協力を不当と訴えた業者があったから、ネズミ一匹でも退治に持ち込めたわけで、その勇氣は賞賛されるべきです。

阪谷 それに異論はありません。その賞賛されるべき業者の訴えは、

先に、和歌山市にあったようですが、市職員は、その訴えを放置していたのではありませ



業者の訴え放置 和歌山市職員

んか。

畑中 そうです。それが今回発覚しました。16年11月初旬に契約業者からその訴えのあったことが。

迫間 尾花市長も、昨年2月にその業者からその訴えを直接聞いたよ

畑中 昨年の19年10月の

定例記者会見で、です。その時に、長年にわたる悪しき慣例があったことも認めています。ですが……。

迫間 ですが、で、どうしたのですか。

畑中 その業者の訴えに

畑中 だとしても市は、

そのことを処分の対象にしている、事実上聞き流し具体的な対応をとらなかったとして、当時の担当事業部長を戒告処分しています。

阪谷 警察に駆け込まれたから、だからで、

もっとちゃんと対応していれば警察に駆け込まれるのを防げたということの処分の意味ですよ、それは。

畑中 おっ、うまいこと言う。ごもっともで真実を付いているのじゃ、ないですか。

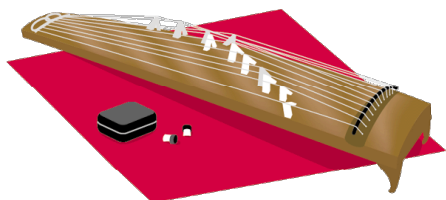
うです。

畑中 尾花市長は、その事実を認めるとともに、その前の18年12月に警察から捜査協力依頼があったことも認めています。

阪谷 そうだとすれば、警察に駆け込まれて隠せなくなったから、が真相のようですね。で、それを何時明らかにしたのですか。

阪谷 それほんとうです

か。私には、言い逃れ言っているとは思われませんが。録音がなければ真実は闇の中だ。何とでも言える。



市職員が業者連れて行って 引き合わせたことも大問題

迫間 市長のいう長年の悪しき慣例は、具体的には何をさしているのですか。

畑中 一つは、その自治会長の地区内公共施設の芦原連絡所と芦原文化会館の一部

占有を黙認していたことです。

阪谷 私物の模造刀やゴルフバック、釣り道具などが置

かれていたようです。迫間 それらの場所が、



協力金要求の舞台になっていた、といえますね。

畑中 そして、契約業者を市職員が自治会長の元に挨拶に連れて行ったことも事実です。た

て行ったことは処分の対象にならず、処分の対象になっていないのは、私的占有状態を黙認してきたことの責任です。

阪谷 それは許されない

くても自治会に協力金を支払わせることだって問題です。

畑中 寄付金

は悪までも自主的なものであるべきです。結果的に寄付になったとしても強制の結果なら、問題ですよ。

阪谷 連れて行かれた業者も、要求された時には同席して

いなかったとしても、市の職員に連れて行かれたのだから、市も容

認していることと受け取るでしょう。だから問題です。

畑中 これからはやらな

いとしていますが、過去にきびしく対処しないでは曇りなき未来は見通せない、ということです。

迫間 へえー。だとすれば、職員らは、私的なスナック経営も助けていた関係であり、かつ、そのスナックに入り浸っていたとすれば、公

「人権同和施設課」

廃止にすべき

尾花市長は英断を！

だ、市職員を帰らせた後で協力金要求していた形になっていきます。

阪谷 では、業者を置きだりにして市職員は帰ったということですか。

畑中 でも、業者を連れ

ね。市職員が連れて行って引き合わせたこと自体も大問題ですよ。

迫間 ですよね。結果的に力ネを要求される仕組みに組み込まれていると見なされますから。それに、詐欺でな



「フライデー」

自治会長と二階議員との握手 写真報じる. そこには門議員も

私の区別がなくなっている関係ですね。
 煙中 癒着は甚だしい。
 とんでもない。
 迫間 最終的な市職員の処分は。
 煙中 22人処分されまし

た。

阪谷 なんとも多い。職員個人の問題ではないことの証しでしょう。腐っている。

迫間 でも、重くて戒告が1人。後は訓告6人、嚴重注意15人でした。軽いと思いますか。
 煙中 市民感情としては軽いと思いますよ。その程度では反省も薄いのではないですか。

○ ○

迫間 協力金の最終調査結果は分かりますか。

煙中 市の調査で寄付金や協力金を支払った業者は24業者で34件あり、10万円以上30万円未満が5業者。30万円以上が6業者あったとしています。寄付の最高額は150万円のようです。

迫間 県の方は。

煙中 報道によると、最高30万円で10業者が寄

付をしていたとしています。

迫間 公共工事を前提にした金品の協力はいないよう徹底するとか、長年にわたる悪しき慣例は廃止させるとしてありますが、それで十分でしょうか。

阪谷 そもそも、県も市も「同和」問題を取り扱う課は廃止すべきです。同和問題は終結したのだから。

煙中 私も同感です。特に市には「人権同和施設課」という課があり

ますが、「同和」が名称に入る課は廃止させるべきです。で、それは、尾花市長の英断でできることから。

○ ○

迫間 写真週刊誌「フライデー」は昨年11月22

長室で詐欺容疑で逮捕された人物とガッチリ握手した写真が出てきたのだ。二階氏の怪人脈と写真の背景を探る」と大きく報じていました。その写真には、「門博文衆議院議員も写っていました。阪谷 では、今回はこの辺で。

日号で、「二階俊博幹事長室で大物詐欺師とガッチリ握手のスクエーナル写真」として、「自民党幹事長の二階俊博氏に重大スクエーナルが浮上した。幹事



2019年11月22日号フライデー

当面の予定

1月14日 PM2:00～
ニュース発送日
1月15日 PM3:30～
政務調査費訴訟控訴審
1月23日 PM6:00～
全員会議
2月25日 PM2:00～
編集会議
3月16日 PM2:00～
ニュース発送作業日
3月26日 PM6:00～
全員会議

裁判情報

県議・政務調査費違法支出金返還請求控訴審

第1回期日は1月15日午後3時30分から、法廷は74号法廷。事件番号が令和元年（行コ）第151号、係属部は大阪高裁第12民事部です。



次回会員会議のご案内

日 時 1月23日(木)午後6時～
場 所 和歌山合同法律事務所・会議室

こぞってご参加下さい。